

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(追加情報)	11
(セグメント情報)	12
3. 補足情報	14
(1) 決算概要	14
(2) 連結子会社数・持分法適用会社数	14
(3) 1株当たり四半期(当期)純利益	14
(4) 平均為替レート(円)	14
(5) 部門別売上高	14
(6) 部門別営業利益	14
(7) 海外売上高	14
(8) 研究開発費	15
(9) 設備投資額	15
(10) 減価償却費、支払リース料	15
(11) 期末従業員数(定期社員除く)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は2019年度を起点に、創立100周年を迎える2023年度を最終年度とする5ヵ年中期経営計画「令和.Pro Prosperity2023」をスタートさせ、成長分野であるパワエレ事業、パワー半導体事業へのリソース傾注や海外事業拡大等の成長戦略を推進しています。

当第3四半期連結累計期間における当社を取り巻く市場環境は、素材価格高騰や半導体不足が継続する中、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復基調により、製造業の設備投資の持ち直しの動きが継続しました。こうした中で、工作機械関連の需要が高水準で推移するとともに、自動車の電動化や省エネニーズの高まりを受け、器具分野、オートメーション分野、半導体分野の需要が大幅に拡大しました。

このような環境のもと、当第3四半期連結累計期間の連結業績の売上高は、部品調達難による生産影響を受けたものの、サプライチェーン最適化の取り組み等により旺盛な需要に対応し、「発電ブランド」を除く4部門で増加し、前年同期に比べ587億円増加の6,200億円となりました。

損益面では、素材価格高騰の影響を受けたものの、売上高の増加に加え、原価低減の推進や製品販売価格の値上げ等により、営業損益は前年同期に比べ186億円増加の327億円となりました。経常損益は前年同期に比べ202億円増加の341億円、親会社株主に帰属する四半期純損益は前年同期に比べ294億円増加の254億円となり、営業損益、経常損益、親会社株主に帰属する四半期純損益いずれも、第3四半期連結累計期間としては過去最高を更新しました。

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は次のとおりです。

(単位：億円)

	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	2022年3月期 第3四半期連結累計期間	増減
売上高	5,613	6,200	587
営業損益	141	327	186
経常損益	140	341	202
親会社株主に帰属する 四半期純損益	△40	254	294

部門別の状況

《パワエレ エネルギー》

売上高：1,621億円（前年同期比 19%増加） 営業損益：92億円（前年同期比 42億円増加）

器具分野を中心に全ての分野において需要が拡大し、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

- ・エネルギーマネジメント分野は、電力流通及び産業向け電源機器の大口案件等により、売上高は前年同期を上回りましたが、案件差等により、営業損益は前年同期を下回りました。
- ・施設・電源システム分野は、データセンター及び半導体メーカー向け案件の需要が拡大し、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・器具分野は、工作機械をはじめとする国内外の機械セットメーカーの需要が大幅に拡大し、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

《パワエレ インダストリー》

売上高：2,137億円（前年同期比 6%増加） 営業損益：66億円（前年同期比 43億円増加）

I Tソリューション分野の売上高が減少したものの、オートメーション分野を中心に需要が拡大し、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

- ・オートメーション分野は、低圧インバータ及びF Aコンポーネントを中心に国内外で需要が拡大し、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・社会ソリューション分野は、鉄道車両用電機品の大口案件等を主因に、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・設備工事分野は、電気設備工事及び空調設備工事の需要が増加し、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・I Tソリューション分野は、前年同期の公共分野及び文教分野の大口案件影響等により、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

《半導体》

売上高：1,294億円（前年同期比 15%増加） 営業損益：192億円（前年同期比 77億円増加）

- ・半導体分野は、ディスク媒体事業からの撤退影響があったものの、電気自動車（x E V）向け及び産業分野向けのパワー半導体の需要拡大により、売上高は前年同期を上回りました。また、パワー半導体の生産能力増強及び研究開発に係る費用が増加したものの、売上高の大幅な増加により、営業損益も前年同期を上回りました。

《発電プラント》

売上高：443億円（前年同期比 13%減少） 営業損益：△11億円（前年同期比 29億円減少）

- ・発電プラント分野は、前年同期の再生可能エネルギーの大口案件影響により、売上高は前年同期を下回りました。また、売上高の減少及び案件差等により、営業損益も前年同期を下回りました。

《食品流通》

売上高：653億円（前年同期比 21%増加） 営業損益：16億円（前年同期比 60億円増加）

- ・自販機分野は、国内外の需要が拡大し、売上高は前年同期を上回りました。また、売上高の増加及び固定費削減等の推進により、営業損益も前年同期を上回りました。
- ・店舗流通分野は、コンビニエンスストア向け店舗設備機器等の需要拡大により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

《その他》

売上高：394億円（前年同期比 3%増加） 営業損益：17億円（前年同期比 5億円増加）

- (注)・第1四半期連結会計期間より、従来「電子デバイス」としていた報告セグメントの名称を「半導体」に変更しております。
- ・第2四半期連結会計期間より、従来「パワエレシステム エネルギー」及び「パワエレシステム インダストリー」としていた報告セグメントの名称を「パワエレ エネルギー」及び「パワエレ インダストリー」に変更しております。

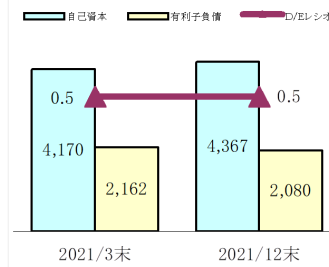
(2) 財政状態に関する説明

(単位：億円、倍)

	2021/3 末	構成比 (%)	2021/12 末	構成比 (%)	増減
総資産	10,520	100.0	10,506	100.0	△13
有利子負債残高	2,162	20.6	2,080	19.8	△82
自己資本	4,170	39.6	4,367	41.6	+197
D/Eレシオ	0.5		0.5		0.0

*自己資本=純資産合計-非支配株主持分
*D/Eレシオ=有利子負債残高/自己資本

(単位：億円、倍)



当第3四半期末の総資産は10,506億円となり、前期末に比べ13億円減少しました。流動資産は、棚卸資産の減少などを主因として、42億円減少しました。固定資産は、有形固定資産の増加などを主因として、29億円増加しました。

有利子負債残高は、当第3四半期末では2,080億円となり、前期末に比べ82億円の減少となりました。なお、有利子負債残高から現金及び現金同等物を控除したネット有利子負債残高は、当第3四半期末では1,341億円となり、前期末に比べ67億円の減少となりました。

純資産は、利益剰余金及び為替換算調整勘定の増加を主因として増加し、当第3四半期末では4,839億円となり、前期末に比べ226億円の増加となりました。なお、純資産合計から非支配株主持分を控除した自己資本は前期末に比べ197億円増加し、4,367億円となりました。D/Eレシオ（「有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末と同じ0.5倍となりました。なお、ネットD/Eレシオ（「ネット有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末と同じ0.3倍となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の連結業績動向等を踏まえ、2021年10月28日の決算発表時に公表した2022年3月期通期の連結業績予想を修正することといたしました。

第4四半期の為替レートは、107円/US\$、127円/EURO、16.5円/RMBを前提としています。

(2022年3月期通期 連結業績見通し)

(単位：億円)

	前回発表	今回発表	増 減
売上高	9,000	9,000	0
営業損益	670	720	50
経常損益	680	730	50
親会社株主に帰属する 当期純損益	500	525	25

(参考：部門別)

(単位：億円)

	前回発表		今回発表		増 減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
パワエレ エネルギー	2,250	180	2,330	200	80	20
パワエレ インダストリー	3,330	250	3,250	250	△80	0
半導体	1,700	250	1,700	260	0	10
発電プラント	840	33	840	33	0	0
食品流通	875	27	875	27	0	0
その他	500	18	500	18	0	0
消去または全社	△495	△88	△495	△68	0	20
合計	9,000	670	9,000	720	0	50